SEIKO

スポーツタイマー

取扱説明書

ST-206

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコー株式会社
SEIKO CORPORATION

—ご注意—

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。

(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

(4)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社および当社指定のサービス部門以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

—本書で使用の表示について—

本書に使用される記号の意味は次の通りです。

⚠警告	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意	誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

目　次

１．安全のために必ずお守りください……………1
２．はじめに……………………………………………3
３．特長…………………………………………………3
４．各部の名称と機能………………………………4
５．お使いになる前に………………………………6
６．タイマーの設置…………………………………8
７．使い方(1)　加算…………………………………10
８．使い方(2)　減算…………………………………12
９．使い方(3)　リピート……………………………13
10．その他の機器との接続…………………………14
11．操作上の注意点…………………………………17
12．お使いの後で……………………………………17
13．故障と思われる前に……………………………18
14．仕様………………………………………………19

1. 安全のために必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠警告	
異常時の処置	煙が出たり、変な臭いがするなど異常が発生したときは、すぐにPOWER(パワー)スイッチを切ってください。修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
分解・修理・改造の禁止	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。感電や火災の原因になります。
異物混入禁止	製品の内部にピン・針金・金属などの異物を入れないでください。万一、これらが内部に入ったときは、POWER(パワー)スイッチを切ってください。点検は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
タイマーの設置	平坦な場所を選び、風圧・振動・接触などで製品が落下しないよう設置してください。人身事故にいたることがあります。
	スタンド(ST－20)や車載用金具(ST－21)を使用し、タイマーを取り付けるときは、固定ネジを十分に締め付けてください。風圧・振動・接触などで製品が落下・転倒し、人身事故にいたることがあります。
	スタンド(ST－20)を使用し、タイマーを取り付けたときは、風速15m以上では使用しないでください。製品が落下・転倒し、人身事故にいたることがあります。
	車載用金具(ST－21)を使用し、タイマーを取り付けたときは、車速を30km/時以上にしないでください。製品が落下し、人身事故にいたることがあります。
	チーム名表示ユニット(ST－24)を取り付けるときは、チョウナットを十分に締め付け、丸棒を穴にきちんと差し込んでください。風圧・振動・接触などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

⚠注意

ケーブルの接続	ケーブルを接続するときは、POWER(パワー)スイッチを切ってください。感電することがあります。
	機器間を接続するケーブルは、指定のケーブル以外使用しないでください。焼損や故障の原因になります。
	コネクタ部分に水をつけないでください。焼損や故障の原因になります。
乾電池の取り扱い	次のことをお守りください。乾電池の破裂・液漏れにより、けがや周囲の汚損の原因になります。
	単一のマンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外使用しないでください。
	マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しないでください。
	新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。最初の装着や交換のときは、全部新しい乾電池を使用してください。
	乾電池を製品に入れるときは、表示通りの極性に入れてください。
	長期間使用しないときは、乾電池を抜いてください。

2.はじめに

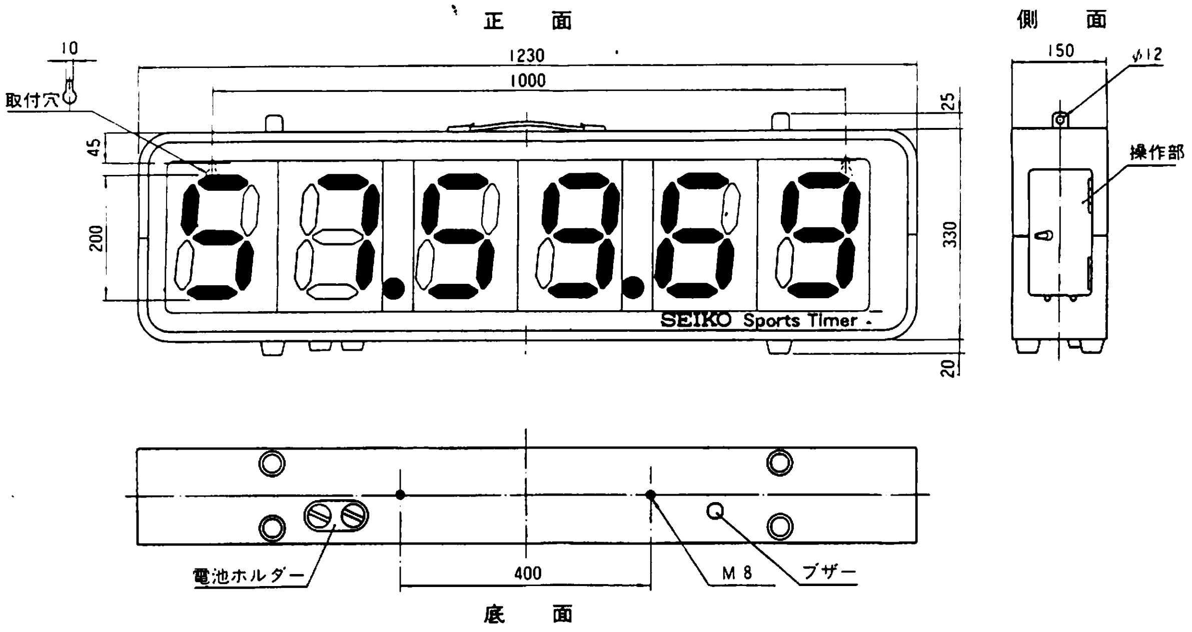
この度は、セイコースポーツタイマーST-206をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この製品は長年にわたり数多くの競技大会の公式計時を担ってきたSEIKOが、豊富な経験と高度な技術を生かして完成した汎用スポーツタイマーです。
この取扱説明書をよくお読みになって、本機の性能を十分に発揮していただき、末長くご使用くださいますようお願い申し上げます。

3.特　長

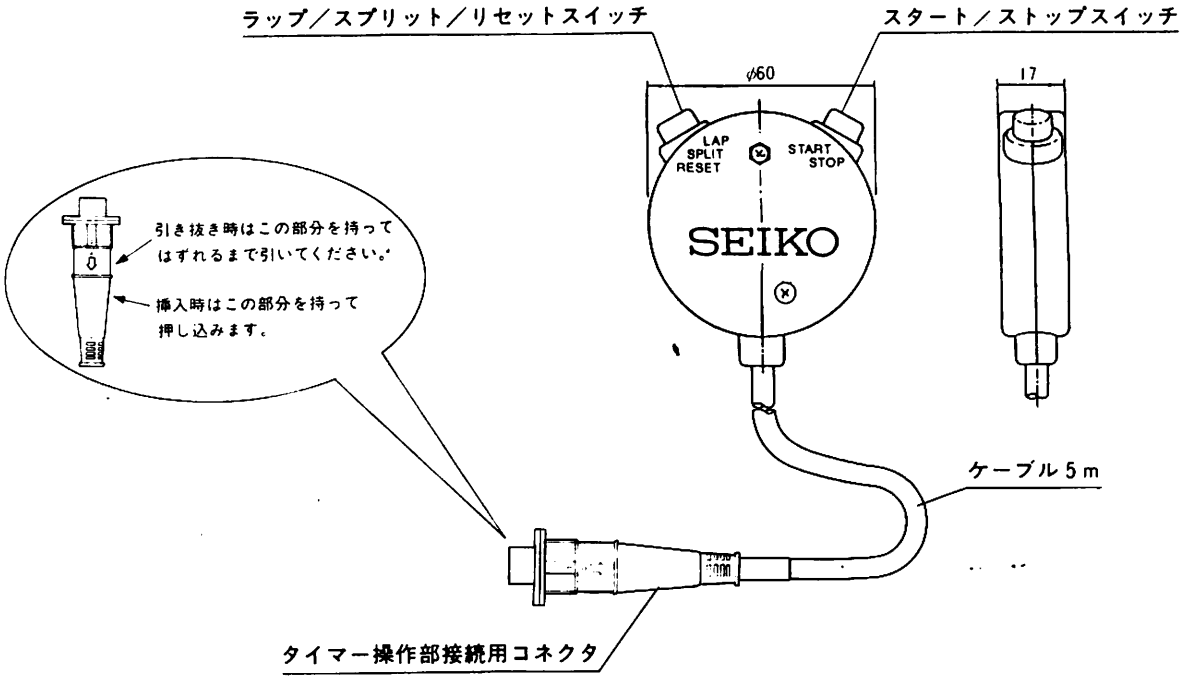
(1) 6桁表示、文字高200mm、重量13.5kg、設置・運用は簡単で本格的な機能を備えた大型デジタルスポーツタイマーです。
(2) 加算タイマーとして、水泳、陸上トラック、マラソン、競歩、スキー、自転車、サッカー、ラグビー競技などのタイム計測やゲームタイムの表示ができます。
(3) 減算タイマーとして、バスケットボールなどのゲームタイムを表示できます。
(4) 多種の競技に対応できる3レンジ（1/1秒、1/10秒、1/100秒）切替方式なので最大99時間59分59秒、59分59秒9、59分59秒99までの計測ができます。
(5) ラップ、スプリット、ゴールタイムが計測でき、さらにメモリ機能により、ラップかスプリットのいずれか1つを最大25名までメモリし再ディスプレイすることができます。
（例　ゴールタイムを1着～25着まで着順とタイムをメモリし、タイマー上に再ディスプレイできます）
(6) 加算機能は0秒からの加算と一定時刻からの加算の2モードありますので、例えば後者のモードを使用すれば標準時計として現在時刻を表示できます。
(7) リピート（自動繰り返し）機能により、一定間隔でタイムの加算、減算を繰り返し、設定時間に約5秒間のブザーを鳴らしますのでペースクロックとしても使用できます。
(8) 電源は乾電池式なので、屋内、屋外いずれでも使用できます。
(9) 各種セイコースポーツ計時機器と連動して使用できます。
(10) オプションの得点操作盤により、スコアボードとしても使用できます。

4. 各部の名称と機能

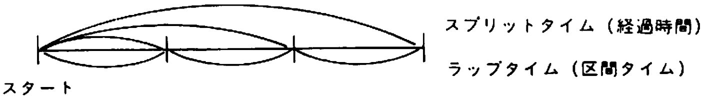
(1) タイマー



(2) グリップスイッチ



注：この装置ではラップおよびスプリットの意味は図の通りです。



(3) 操作パネル

RANGE(レンジ)スイッチ
タイム計測の最小単位を決めます。

COUNT(カウント)スイッチ
カウント方法を決めます。

REPEAT(リピート)スイッチ
繰り返しタイマーとする時は、ONにして使用します。UP、DOWNどちらのモードでも使用できます。

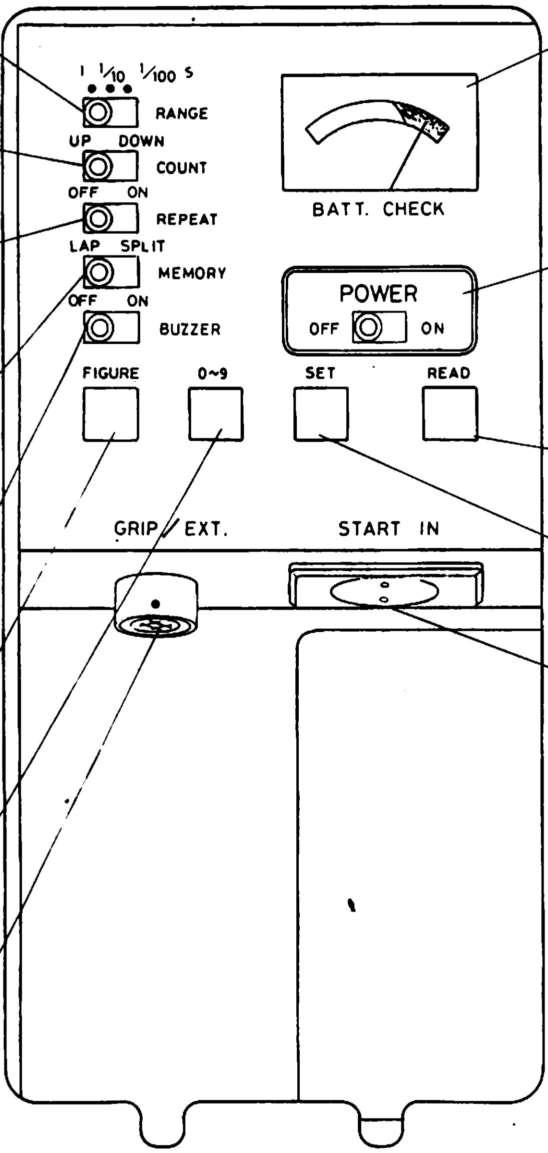
MEMORY(メモリ)スイッチ
ラップスプリットを設定します。最大25データまでメモリします。(UP時のみ)

BUZZER(ブザー)スイッチ
タイムアップ時のブザーを鳴らすときはONにします、

FIGURE(フィギュア)スイッチ
タイムを設定するとき、桁をシフトします。押すと最初は最上位の桁が0と表示され、押す毎に下位の桁が表示されます。

0〜9 スイッチ
タイムを設定します。押すと0〜9まで順次変化します。

コネクタ1 PRC05-R8F(タジミ)
グリップスイッチ又は他のセイコー計時機器との接続コネクタです。



BATT. CHECK(バッテリーチェック)メータ
電池が使用可能かどうかをチェックします。針が左側のオレンジエリアをさしたら電池を交換してください。

POWER(パワー) スイッチ
電源を供給します

READ(リード)スイッチ
メモリされた最大25データを読み出します。

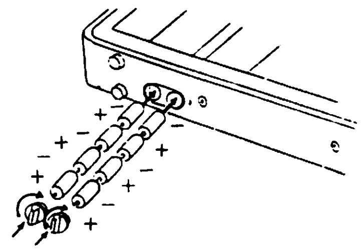
SET (セット)スイッチ
押すと設定タイムが記憶されます。

コネクタ2 XLR-2A-32(JAE)
エレクトロニックスタータPS-105接続コネクタです.

5.お使いになる前に

(1) 乾電池の装着

単一のマンガン乾電池またはアルカリ乾電池を8本、表示器の底面より入れてください。

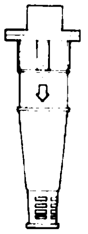


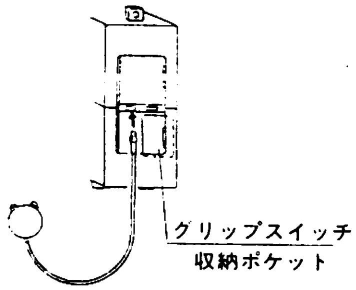
●乾電池の取り扱いについて

⚠注意	次のことをお守りください。乾電池の破裂・液漏れにより、けがや周囲の汚損の原因になります。
	単一のマンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外使用しないでください。
	マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しないでください。
	新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。最初の装着や交換のときは、全部新しい乾電池を使用してください。
	乾電池を製品に入れるときは、表示通りの極性に入れてください。

(2) グリップスイッチの接続

操作部トビラ内のグリップスイッチを引き出し、操作パネルのGRIP　EXT.コネクタにドットマークを合わせて差し込みます。



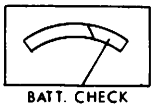


(3) 電池電圧のチェック

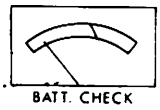
POWERスイッチ（操作部）をONにして、BATT. CHECKメーターの指針を確認してください。

指針がオレンジ色のゾーンを指した場合は、新しい乾電池と交換してください。

POWERスイッチをONにした時、表示器は2～3秒ブランクとなった後、RANGEスイッチの位置により、[illegible]0　[illegible]0.0　[illegible]0.00と表示されます。



(良)



(交換)

⚠注意	乾電池を交換するときは、上記「乾電池の取り扱いについて」の注意事項をお守りください。けがや周囲の汚損の原因になります。

(4) セルフチェック動作

0～9スイッチおよびSETスイッチを同時に3秒以上押し続けてください。
動作が始まったら放してください。
動作は1回のみです。繰り返す場合は、再び3秒以上押し続けてください。

〔表示順序〕
ブラック
0
1
⋮
ブラック

ブラックに変わると同時に約5秒間ブザーが鳴ります。

(5) 計測および表示範囲

レンジ(最小表示単位)	最大表示	備　考
1秒	99時間59分59秒	
1／10秒	59分59秒9	カウント中は、1秒位未満はブラックアウト
1／100秒	59分59秒99	カウント中は、1秒位未満はブラックアウト

〔注〕外部から表示信号を受ける場合は、レンジスイッチの設定に従って表示する。

6.タイマーの設置

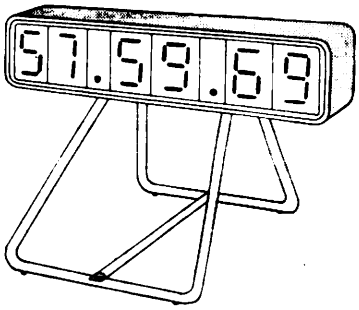
(1)一般的な設置

⚠警告	平坦な場所を選び、風圧・振動・接触などで製品が落下しないよう設置してください。人身事故にいたることがあります。	!

(2)オプションによる設置

(a)スタンド(ST−20)

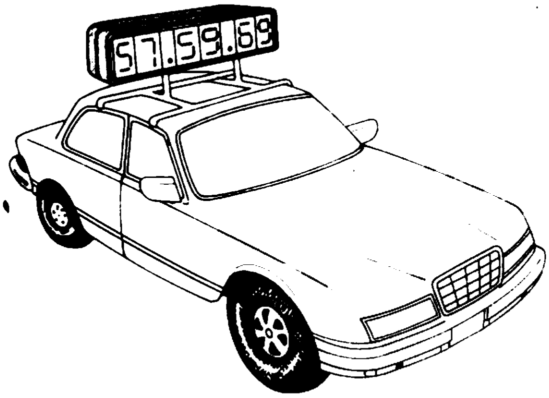
機器を乗せるスタンド足です。
ＳＴ－20添付の取扱説明書にしたがってネジを固定してください。



⚠警告	平坦な場所を選び、固定ネジを十分に締め付けてください。風圧・振動・接触などで製品が落下・転倒し、人身事故にいたることがあります。	!
	スタンド(ＳＴ－20)を使用し、タイマーを取り付けたときは、風速15m以上では使用しないでください。製品が落下・転倒し、人身事故にいたることがあります。	⊘

(b)車載用金具(ST−21)

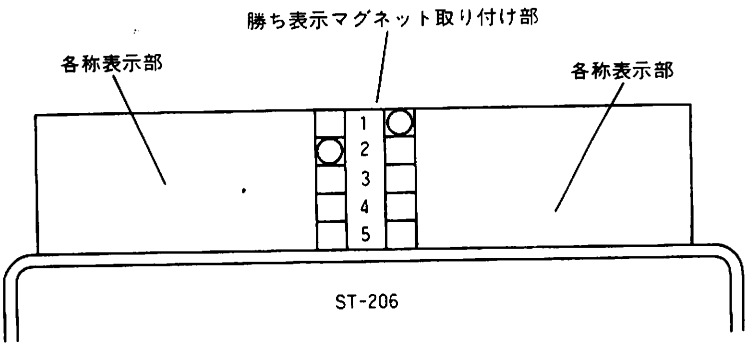
車のルーフキャリアに機械を固定するためのオプションです。
ＳＴ－21添付の取扱説明書にしたがってください。
車種によっては使用不可能な場合もあります。
ルーフキャリアの購入や使用に関しては、専門のカーショップなどにお問い合わせください。



⚠警告	固定ネジを十分に締め付けてください。風圧・振動・接触などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	!
	車載用金具(ＳＴ－21)を使用し、タイマーを取り付けたときは、車速を30km/時以上にしないでください。製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	⊘

(c)チーム名表示ユニット(ST－24)

機器の上部に固定し、チーム名およびセットポイントを表示するためのユニットです。用紙、フィルムなどに文字を記入し、名称表示部に差し込んで使用します。ＳＴ－24添付の「組立および取付方法」にしたがってください。



⚠警告	チーム名表示ユニット(ＳＴ－24)を取り付けるときは、チョウナットを十分に締め付け、丸棒を穴にきちんと差し込んでください。風圧・振動・接触などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

7.使い方(1)

加算(COUNT UP)

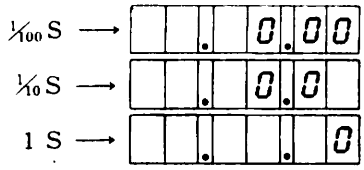
ランニングタイム、ラップタイム、スプリットタイム、ゴールタイムの表示

(1) 0からの加算

(a)初期設定

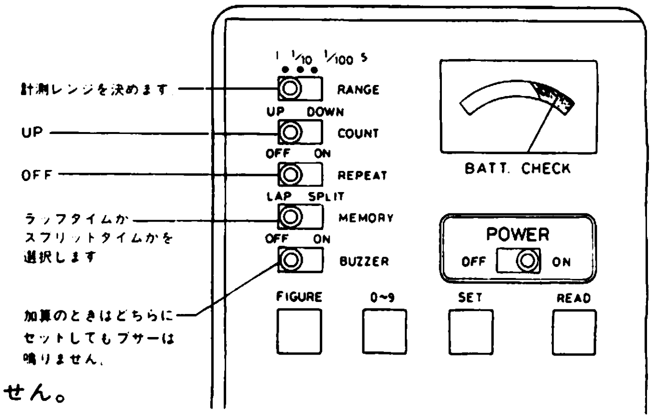
①POWERスイッチをONとします。

タイマーはRANGEスイッチの位置に次の様に表示されます。



注：1／10、1／100秒位はカウント中は表示されません。

②スライドスイッチを右図の位置にします。



(b)計測および表示

①STAT／STOPスイッチを押します。

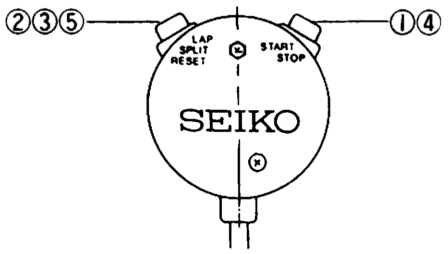
②LAP／SPLIT／RESETスイッチを押します。

押された時間で表示は約5秒間停止後、ランニングタイムに戻ります。同時にスイッチが押された時の時間はメモリに記憶されます。

タイム表示停止中にLAP／SPLIT／RESETスイッチを押すと、メモリにタイムは記憶されますが、タイム表示は変わりません。

25回LAP／SPLIT／RESETスイッチを押すと、メモリはいっぱいになります。

26回目以降メモリはされませんが、タイム表示に約5秒間停止します。



〈SPLIT〉を選択したとき

③LAP／SPLIT／RESETスイッチは、押される毎に約5秒間その時間で表示のみ停止します。

〈LAP〉を選択したとき

③LAP／SPLIT／RESETスイッチは、押される毎に、前回LAP／SPLIT／RESETスイッチが押された時からの時間を表示します。

④START／STOPスイッチを押します。

カウントは停止します。

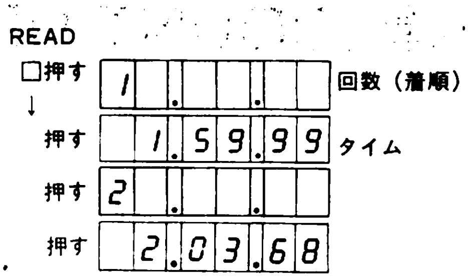
⑤LAP／SPLIT／RESETスイッチを押します。

表示は、0.(0.0、0.00)となり再測定ができます。

メモリの記憶は次のSTART／STOPが押されるまで保持されます。

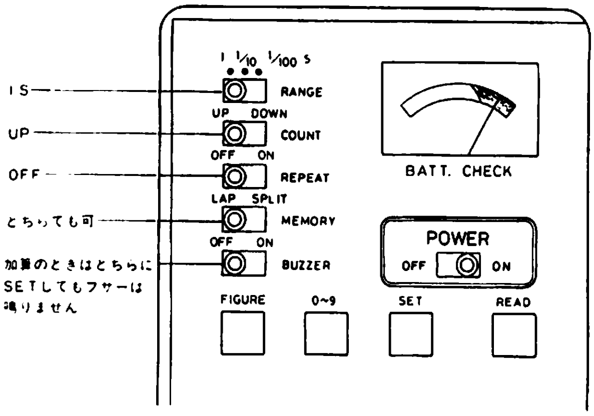
(c)メモリーの読み出し

READスイッチを押す毎に図のように回数または着順とタイムが交互に表示されます。
回数（着順）分読み出すと、再び1に戻り、繰り返し表示させることができます。
メモリの読み出し終了後、再びタイマーを使用する場合は、グリップスイッチのLAP／SPLIT／RESETスイッチを押して下さい。
（LAP/SPLIT/RESETスイッチを一度押さないとスタートできません。）



(2) 設定時刻からの加算

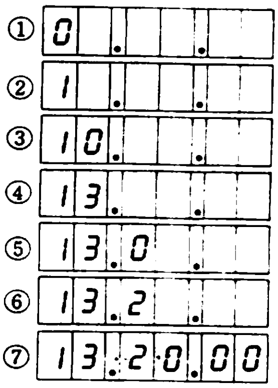
(a)初期設定



(b)時間設定

（例） 13時20分00秒
（RANGEスイッチは1Sとする）

①FIGUREスイッチを1回押す
②0～9スイッチを押す
③FIGUREスイッチを押す
④0～9スイッチを3回押す
⑤FIGUREスイッチを押す
⑥0～9スイッチを2回押す
⑦SETスイッチを押す。
（押さないとスタートしません）



(c)操　作

①START／STOPスイッチを押す。

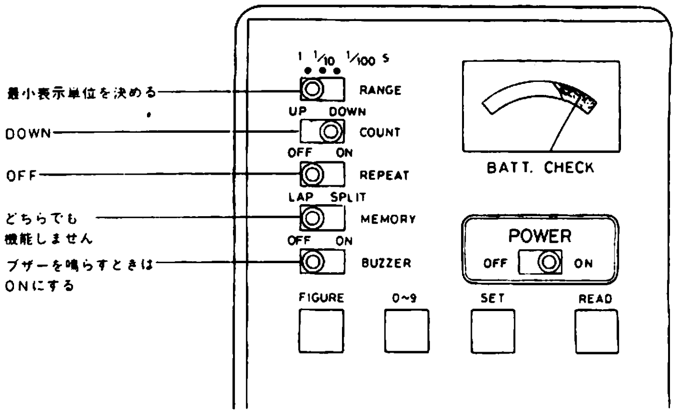
8.使い方(2)

減算(COUNT DOWN)

試合時間表示

(1) 初期設定

スライドスイッチを右図の位置にします。



(2) 時間設定

〔例〕 20分00秒 0

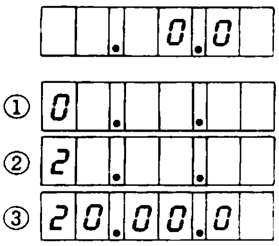
（RANGEスイッチは1/10Sとする）

①FIGUREスイッチを押す。

②0～9スイッチを2回押す。

③SETスイッチを押す。

途中でSETスイッチを押すと下位の桁は全て0になります。



(3) 操作および表示

①グリップのSTART／STOPスイッチを押す。

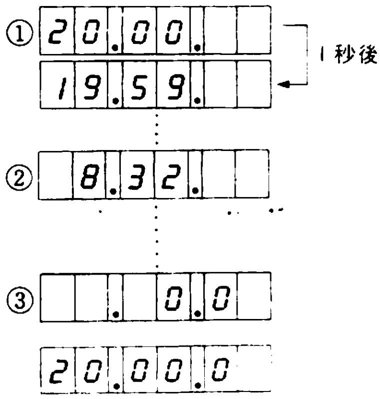
②グリップのSTART／STOPスイッチを押す。

以後、START／STOPスイッチを押す毎にカウント、停止を繰返す。

③0と同時にブザーが約5秒間鳴ります。

（但し、ブザースイッチON時）

④同じ設定時間で再び動作させたい場合は、グリップスイッチのLAP／SPLIT／RESETスイッチを押してその後、START／STOPスイッチを押してください。



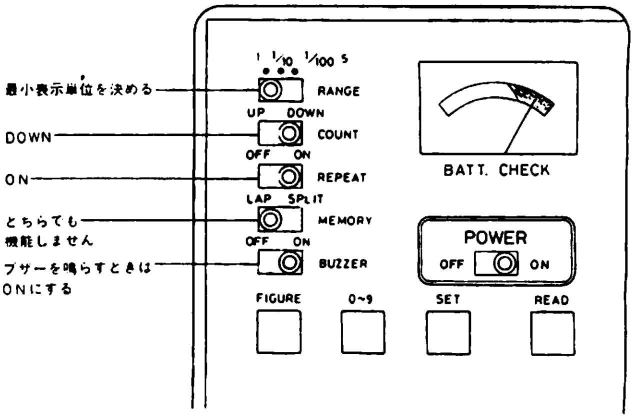
9. 使い方(3)

リピート(REPEAT)

減算(DOWN)

(1) 初期設定

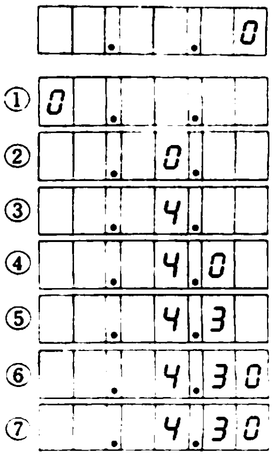
スライドスイッチを右図の位置にします。



(2) 時間設定

〔例〕 4分30秒に設定
（RANGEスイッチは1Sとする）

①FIGUREスイッチを押す。
②　　　〃　　　をさらに3回押す。
③0～9スイッチを4回押す。
④FIGUREスイッチを押す。
⑤0～9スイッチを3回押す。
⑥SETスイッチを押す。
（押さないとスタートしません）

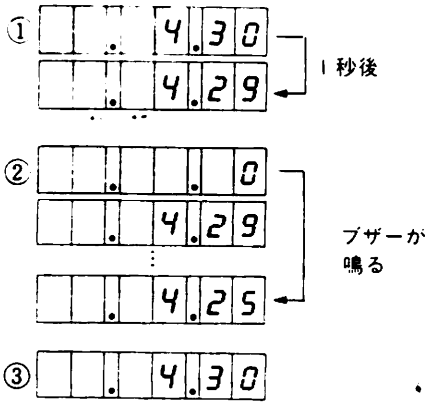


(3) 操　作

①グリップのSTART／STOPスイッチを押す。

②タイムアップ
START／STOPスイッチが押されるまで繰返す。
タイムアップと同時にブザーが鳴り、次のカウントを開始する。

③停止中にLAP／SPLIT／RESETスイッチを押すと初期状態になる。

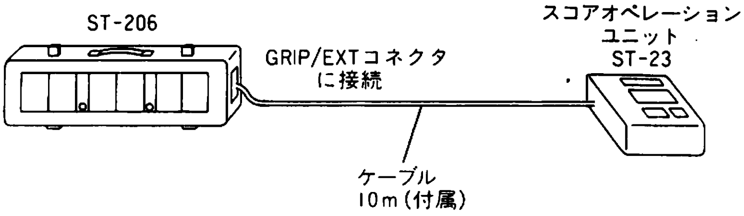


10.その他の機器との接続

(1)スコアオペレーションユニット(ST－23)との接続

オプションのスコアオペレーションユニットを追加することにより最大3桁999点までのスコアボードとして使用できます。

(a)接　続

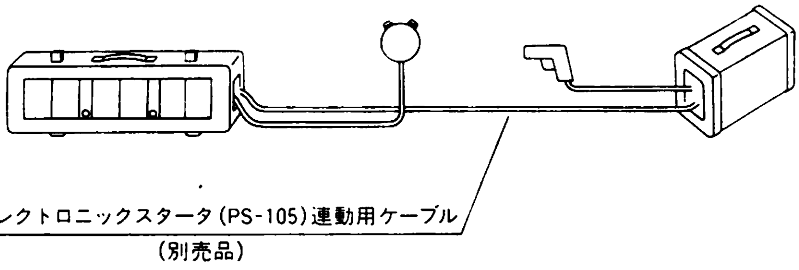


(b)表示方法

最大999対999までの表示

(2)エレクトロニックスタータ(PS-105)との接続

(a)接　続

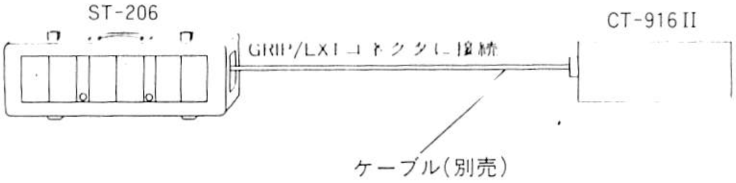


(b)動　作

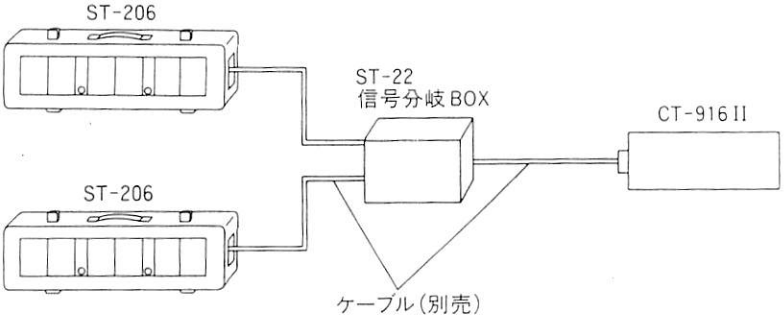
エレクトロニックスタータPS-105からの信号は、グリップスイッチのSTART／STOPスイッチと同じ働きをします。フライングで2度鳴らした時は、START／STOPスイッチを押してカウントを停止後LAP／RESETスイッチを押して0に戻し、再スタートに備えます。

(3)スポーツプリンタ(CT－916 II)との接続

(a)接　続



ST－22信号分岐BOXを使用した場合、2台のST－206を接続できます。



(b)動　作

スタート、スプリット、ラップ、ゴール信号は全てCT－916 II側から自動的にコントロールされます。

CT－916 IIと接続した場合、ブザーはなりません。

(c)表示内容

常時ランニングタイムを表示します。

ゴール時は約5秒間ゴールタイムを表示した後、ランニングタイムに戻ります。

ゴールタイム表示中にゴールしたものは表示されません。

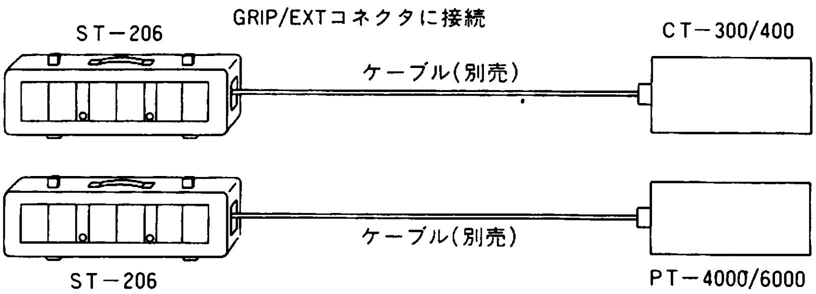
リセット時の表示は、CT－916 II／ST－206のそれぞれの設定により次の表のようになります。

ST－206 / CT－916 II	1/100	1 10	1
1/100	□□.□0.00	□□.□0.0□	□□.□□.□0
1/10	(設定禁止)	□□.□0.0□	□□.□□.□0
1	(設定禁止)	(設定禁止)	□□.□□.□0

(網掛け)の部分は設定禁止(表示単位が測定単位より大きくなります)

(4)スキー競技用計時装置(CT－300／400)および 競泳用自動審判計時装置(PT－4000／6000)との接続

(a)接 続



(b)動 作

スタート、ストップ、ゴール信号は全て計時装置側から自動的にコントロールされます。

(c)表示内容

◆CT－300／400　トータルタイムと、1本目のタイムが表示されます。

◆PT－4000／6000　スタートからランニングタイムが表示され、1着のゴールタイムを表示して停止します。

(5)接続上の注意点

⚠注意		
	ケーブルを接続するときは、POWER(パワー)スイッチを切ってください。感電することがあります。	❗
	機器間を接続するケーブルは、指定のケーブル以外使用しないでください。焼損や故障の原因になります。	⊘
	コネクタ部分に水をつけないでください。焼損や故障の原因になります。	⊘

11.操作上の注意点

(1)ブラックアウトの方法

使用後、表示を全てブラックにする方法を以下に示します。

◆POWERスイッチをOFFにする。

◆BATT.CHECKメーターの針が左端に戻ったらPOWERスイッチをONにする。

◆表示がブラックになったらすぐにPOWERスイッチをOFFにする。

表示が一部残る場合がありますが、この場合は最初からやり直してください。

表示が残ったままで保管してもタイマーの性能には影響ありません。

(2)メモリ読み出し後の再スタート方法

グリップスイッチのSTOP時とRESET時にメモリを読み出すことができます。メモリ読み出し後は、グリップスイッチのRESETスイッチを押して初期状態にしてください。

一度RESETスイッチを押さないとスタートできません。

(3)ブザー

POWERスイッチをOFFにした時、内蔵ブザーがわずかに鳴る場合がありますが、故障ではありません。

12.お使いの後で

本機は屋外仕様品ですが、長期に渡って屋外に放置しないでください。ご使用の後は、屋内に保管してください。

⚠注意	長期間使用しないときは、乾電池を抜いてください。破裂・液漏れにより、けがや周囲の汚損の原因になります。 ❗

13. 故障と思われる前に

症　　　状	原　　　因	処　　　置
1．POWERスイッチをONにしたが何も表示しない。	電池の容量不足	メーターがオレンジのゾーンであれば電池を交換してください。
	外部機器が接続されていて、外部機器から信号が送られていない。	外部機器の電源スイッチおよび送出スイッチをＯＮとし、信号が送出される、動作をさせてください。
	電池の極性が違う	電池を正しく入れてください。
2．メーターは緑のゾーンに入っているが動作しない。	POWERスイッチをONにした後にグリップ ──→外部機器 外部機器──→グリップに入力を変更した。	POWERスイッチを一度OFFとしてメーターの振れが左側いっぱいになった後、再びONとしてください。
	容量の少なくなった電池のまま、0℃附近の場所に保管してあった。	POWERスイッチを一度OFFにして再度ＯＮにしてセルフチェック動作をさせる。電圧が下ったら電池を交換してください。
3．START／STOPスイッチを押したのにスタートしない。	グリップスイッチの接続不良	グリップスイッチを正規に接続してください。
	DOWN, またはREPEAT　ONで時間設定をしなかった。 表示器に数字を入力したがＳＥＴスイッチを押していない。	DOWNモードとしてLAP／RESETを押してください。 時間が設定されていれば時間がでます。 時間がでなければ再設定してください。
	UPのREPEATモードでLAP／RESETスイッチを押して0にしていない。	LAP／RESETを押して0にしてSTART／STOPを押してください。
	LAP／RESETスイッチと間違えて押した。	START／STOPを押してください。

14.仕　様

電源		単一乾電池　8本
使用時間		マンガン乾電池約80時間　アルカリ乾電池約150時間
表示器		磁気反転式ロータリーバー　橙色　文字高200mm　6桁
時間精度		±0.04秒/1時間（0～50℃）
外形寸法		1230mm(W)×330mm(H)×150mm(D).
重量		13.5kg以下
グリップスイッチ		コード長5m、60φ、スタート／ストップスイッチ、ラップ／スプリット／リセットスイッチつき
測定機能 加算（ストップウォッチ的使用）	最大計測時間	99時間59分59秒（59分59秒99）
	ラップタイム・又はスプリットタイム	計測回数は最大計測時間の範囲内で無制限
	メモリおよび読み出し	ラップまたはスプリットタイム 回数・タイム　最大25回まで、26回以上は入りません。
	自動繰返し（REPEAT）	0から設定時間までの間を自動的に繰返し、設定時間から5秒間ブザーが鳴ります。
測定機能 減算	設定時間	99時間59分59秒～1秒
	設定最小単位	1秒
	最小表示単位	1/100秒（スイッチにより切換、但しカウント動作中はブラックアウト）
	スタート・ストップ	設定時間内であれば何回でもスタート、ストップの動作ができます
使用環境	使用場所	屋内・屋外（但し、屋外に常時置かないこと） 短時間の降雨では問題ありませんが、屋外に常設することは避けてください。 風の強い時、机上で使用の場合は落下しない位置に置いてください
	温度	－10～50℃（但し、結露しないこと）
	湿度	30～80%RH（但し、結露しないこと）
その他		防塵対策　表示器ユニットはカバー付 　　　　　プリント基板はレジスコーティング処理 防雨構造　雨天使用時に正常動作する構造とする 動作中の姿勢　左右のかたむき　15°以内 　　　　　前後のかたむき　30°以内で使用する
接続可能な機器		スポーツプリンタ　CT-916/916II スキー競技用計時装置　CT-300/400 競泳用自動審判計時装置　PT-4000／6000 エレクトロニックスタータ　PS-105 信号分岐ボックス　ST-22 スコアオペレーションユニット　ST-23 チーム名表示ユニット　ST-24

セイコー株式会社
特器二部
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-7-2 Tel.03(3563)2111